

図書館通信

甲府南高校図書館
【2020年11月】
No. 6

読書週間終了しました！

読書週間(10月27日～11月9日)の間中は、昼休みや放課後、普段より多くの方が図書館に来て、本を借りる姿が見られました。

■クラス対抗！ガチャビンゴの結果発表

- 1位★ 2年5組 3ビンゴ！（最終日に逆転しました）
- 2位★ 1年5組 2ビンゴ
- 3位★ 3年5組 トリプルリーチ
- 4位★ 1年2組 ダブルリーチ となりました。

1位になった2年5組で、読書週間期間中の貸出が上位の3名(マンガを除く)には図書カードを差し上げます。ガチャビンゴは9日間で、延べ268人の利用がありました。参加してくれた皆さん、ありがとうございました！

★ 「ブラインドブック」の様子
本は包装され、中身がわかりません。本についている紹介文を読んで選びます。 →



↑ガチャビンゴ



↑ガチャビンゴ結果掲示

■先生おすすめの本展示

先生の好きな本やおすすめの本を入り口近く、コルクボードの掲示板で紹介しています。本は貸出できます。こちらは、読書週間終了後も展示しています。たくさんのコメントをいただいています。ぜひ見てくださいね。



あなたの、「今年の漢字」を募集します！



12月12日の「漢字の日」にちなみ、毎年、京都の清水寺で「今年の漢字」が発表されます。(今年は、12/14発表) 2019年の漢字は「令」でしたが、今年はどんな漢字が選ばれるのでしょうか。図書館でも、みなさんの今年一年を表す漢字を募集しています。図書館内に掲示しますので、ぜひ応募してください。



新しい本が入りました！

新しい本は図書館に入って右手の「新着図書」の棚にあります。
貸出中の場合は、予約ができます。お気軽におたずねください。



『ゼロからつくる科学文明』
ライアン・ノース著、吉田三知世訳、
早川書房

紀元前25000年から戻れなくなったタイム
トラベラーが、言語を作り、電気を得て、
自分の力で、文明を作り出す。



『滅びの前のシャングリラ』
凧良 ゆう著、中央公論新社

1か月後、小惑星が地球に衝突し人類
は滅亡する。最後の時間までどう過ご
すか。4人の人生を描く。



『新型コロナに立ち向かう100の技
術』日経BP編、日経BP編

仕事や生活に大きな変化を迫られてい
る。その危機を乗り越え、新たなビジ
ネスを生み出す最新技術を紹介する。



『デリバリールーム』
西尾 維新著、講談社

事情を抱えた妊婦5人が集まり、頭脳戦
のバトルを繰り広げる。西尾維新の新境
地小説！



『5G 大容量・低遅延・多接続
のしくみ』岡嶋 裕史著、講談社

単に速くなるだけではない。5Gとは
何が新しいのか、通信技術の基本から
やさしく理解できる。



『この本を盗む者は』
深緑 野分著、KADOKAWA

本が好きではない主人公、深冬の祖父
は、書物の収集家。ある日、蔵書が盗
まれ、本の呪いが発動してしまい…。



『東京幻想作品集』
東京幻想著、芸術新聞社

廃墟になった東京の街を描く、イ
ラスト集。幻想的な絵が、まるで
ラピュタ！と話題の本。



『家族だから愛したんじゃない、愛
したのが家族だった』
岸田 奈美著、小学館

車いすに乗る母、ダウン症の弟、そして
急逝した父のこと。noteやTwitterで話題
の、涙と笑いの自伝エッセイ。

- 『正義を振りかざす「極端な人」の正体』
山口 真一著、光文社
 - 『科学の名著50冊が1冊でざっと学べる』
西村 能一著、KADOKAWA
 - 『青春迷宮』伊波 真人歌、丸紅 茜絵、KADOKAWA
 - 『文章を読む、書くのが楽しくなっちゃう本』
QuizKnock著、朝日新聞出版
 - 『中高生の悩みを「理系センス」で解決する40の
ヒント』竹内 薫著、PHP研究所
 - 『向日葵を手折る』彩坂 美月著、実業之日本社
 - 『僕の神さま』芦沢 央著、KADOKAWA
 - 『あの夏が飽和する。』カンザキイオリ著、
河出書房新社
 - 『スター』朝井リョウ著、朝日新聞出版
 - 『夜明けのすべて』瀬尾まいこ著、水鈴社
 - 『扇物語』西尾維新著、講談社
- などなど…



2年生図書委員のPOP展示を開催

図書館前の廊下掲示板では、図書委員がテーマにぴったりの本
をPOPで紹介する展示を実施中です。今回は2年生が担当で、
テーマは「日本の文豪」です。紹介した本は、図書館に入ってすぐ、
コルクボードの掲示板下に展示してあります。

POPはカラフルなイラストが目を引く、力作が勢ぞろいです。ぜひ
この機会に、日本の文豪が書いた文学に挑戦してみませんか？

